

ねっとわーく水沢

<第92号> 2023年(令和5年)1月25日(水曜日)
編集・発行 水沢地区振興会内、水沢地区広報委員会
事務局 水沢公民館内
電話 758-3101 FAX 758-3102
E-mail:n.w.mizusawa@gmail.com

地区内世帯数・人口(令和4年11月末現在)
1,812世帯 4,808人
(男2,377人 女2,431人)
前年同月比
世帯 -7世帯 人口 -115人



どんど焼き

今年も一年、無病息災・家内安全を祈って



写真募集中!!

水沢地域で撮ったあなたの写真で
ねっとわーく水沢の表紙を飾ってみませんか?
良いお写真をお持ちの方は、
下記メールアドレスまでご連絡下さい。



◆編集後記	◆年男年女に聞きました	◆こどもまつり報告	◆地域貢献事業	◆現地視察要望会	◆水沢地区ウォーカーラリー	◆新年のご挨拶
…	…	…	…	…	…	…
10	9	7	7	6	6	4
						2



新年のご挨拶

水沢地域の方々より、年頭のご挨拶をいただきましたので、ご紹介いたします。

水沢地区振興会長

川田
一幸



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルスが出現し3年が経過、今は第8波とも言われている中で、蔓延防止等重点措置が全面解除され、3月で一年が経過しようとしています。

感染防止対策が当たり前のようななり、もはやインフルエンザの対応に近づいています。

ただ、濃厚接触者になるとやはり、コロナウイルスの対応だと改めて思い、これまでに4・5回は、濃厚接触者になりましたが、これが社会経済活動に大きな課題であると感じています。

さて、水沢地区振興会の動きとしては、高規格道路のルート詳細が決定し、その詳細説明をそれぞれの関係する地元にわかりやすく説明し、地域として、どのような形が将来、ベストな形なのか、話し合いをしながら作り上げていく必要があります。早期に次の段階に入るために関係集落の皆様には、ご理解ご協力を願うものです。

次に、棚田地域振興法に対する具体的な活動に期待している事、空き家対策を本格的に始めたいと考えていますが、棚田との一体

新年明けましておめでとうございます。

水沢商工会長

富井
久雄



化として活動できなかを検討する事になります。
次に、元気プロジェクトについては、ふるさと納税制度で運営されておりますので、多くの方から発信いただきます事、お願い申し上げます。子供たちに対する投資は、これまで通り、この地域だからできる体験教育を続けたいと考えています。
延期になつていた大地の芸術祭が初めての試みとして無事乗り切つていただいて、地域経済は今までより潤つたと思っています。閉会式の中で2024年に開催されることを確認していましたが、課題は、克服するためにあるもので、知恵を出し合うことが求められているように思っています。大勢の皆様からの知恵をお願い申し上げる次第でございます。
この他、公民館のコミセン化や学区再編による統合、人口減少による集落運営など多くの課題の中に直面している中で、仲間、班、集落、等の人々の互助の精神を改めて互いに確認することも必要な時代になつたように思います。
新しい年が皆様にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

つてきそうです。水沢商工会も新しい年は「アフターコロナ」へと意識を移行し、心機一転、力強く経済活動を再開する年にしたいと思っています。

しかしながら、東京や一部の都市を除き、地方では少子高齢化が進展するなかで、人口減少が進んでいます。特に全人口に占める生産年齢人口（15歳～64歳）の割合が低下して、地域企業にとって人手不足の問題が直面していることも事実です。今後も人口減少が予測されるなか、労働力の低下が地域の生産を押し下げることなどが懸念されます。地域経済を活性化するためには、地域資源を活かし、新たな成長の芽となる産業を育成してゆくことが大切と思っています。幸い水沢地域は、観光資源に恵まれていること、上沼道も水沢インターまでのルートが決定するなど、他の地域より可能性を秘めた所であると思っています。振興会、各種団体と連携を図りながら、どこにも負けない元気で活力のある地域づくりに微力ではありますが協力をして行きたいと思っています。結びに、皆様にとりまして、輝きに満ちた年となりますことを心よりお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

市議会議員

宮沢 幸子



令和5年の年頭に当たり謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの変異したオミクロン株が猛威を振るい急速に拡大をしました。行動制限のない久しぶりの年末年始ですので、自らが命を守るために気を緩めることなく手洗い、うがい、マスクの着用は最低限に守り、更なる感染予防に努めて頂きたいと願うものです。また、降雪の影響も人命、経済を始めとして私たちの生活のすべてにわたり影響を及ぼしており地域経済への影響も計り知れません。さて、昨年は大地

の芸術祭が春から秋まで長丁場の開催となりました。ご縁がありおいで頂いた来訪者を交流人口さらには定住人口につながる取り組みをしていかなければなりません。そして、十日町市の重大な懸案事項でもある高規格道路の整備促進がございます。十日町インター・チエンジの周辺整備に伴う高山水沢線の道路改良、インターに夢を語れる「道の駅」を造ろう、それに伴う農地整備など具体的な事を地権者のご理解をお願い致し進めなければなりません。

水沢地区振興会、インター推進協議会と共に強く要望を重ねて参ります。結びに、本年が皆様方にとりまして幸多き年になりますよう御祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

市議会議員

福崎 哲也



あけましておめでとうございます。新春にあたり、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。まだまだ新型コロナウイルス感染症が終息を見せず自主規制や会の自粛など地域末端のコミュニケーションが薄れ、地域の伝統であるお祭りやイベント事も無理にしなくてもいいような雰囲気があり、本当にコロナが消えて無くなつても地域や集落の活気がもどるかどうか心配でなりません。省略省略でもそれなりにやつて来れた3年はあまりにも長く、特に若者や子どもたちのふるさとの思いや人との繋がりの薄さが将来の地域の存続に大きく影響するのではと心配するばかりです。そんな中でも昨年4月には上沼地域快速十日町道路の中心杭打ち式が執り行われ、暮れには十日町道路の青写真を明確に公表され、説明会も開催され、進捗の早さに少し驚いています。令和6年度からは道路用地の話も本格的になつてくると思います。個々でのご対応もお願いすることになりますが、地域の対応も必要になります。私も地域のみなさんと一緒に

に尽力して参ります。我々、大人が出来ることは十日町の将来の発展ため、未来の子どもたちのためと、これから十日町を託すことでもあります。道路のことはもとより皆さまからの思いをお聞かせいただき、今年一年が明るく希望が持てる年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

市議会議員

富井 高志



1 協議会について

① どんな会なのか

「棚田地域振興法」という言葉は、聞きなれない言葉だと思います。令和元年6月に、棚田を残すというよりも普遍的支援を含めて棚田のある地域と暮らしを残すという趣旨で議員立法により成立した法律です。この組織は、協議会がやりたいことを協力してほしいということではなく、地域の皆さんのがやりたいことを応援するための組織です。予算があつて、これをやれば補助金が付くのではなく皆で知恵を出し合って事業を進め、自ら考え、自ら行動していくのがこの協議会の大変なところです。

② 立ち上げの皆様の思い

富井高志会長はじめ関係者が、棚田地域振興法を活用してこの地域を活性化しようと活動を始めたのは、2年以上前にあります。協議会としては、棚田の価値を活用して交流・関係人口の増加、6次産業化によって地域振興に繋げていったいと考えています。

③ 立ち上げに至った経緯

令和2年8月開催の地区振興会主催自主防災説明会において、各集落総代に「棚田地域振興活動」に取り組むことを説明し、同月、振興会・のぞみの郷新郷会・当間高原リゾートベルナティオ・(株)HOME HOME NIIGATA・商工会をメンバー

本年もより一層尽力して参りますので、ご指導、ご鞭撻をいたす。だければ幸いです。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

水沢地域情報

『水沢棚田協議会』の活動がスタート

2 今後について

①これからどのような活動があるのか

今後も国・県の講師の方からのご指導を仰ぎながら、具体的な事業を進めていく中、必要となるタイミングで、関係者の皆さんから集まって相談させていただく機会を持ちたいと考えています。

②地域の方がどのように参加するのか
地域の方が具体的にどのように参加していただくかは、今後の課題になります。また、地域の方だけでなく棚田振興活動にSDGs活動の一環として「棚田みらい応援団」に登録されている優良企業や学生ボランティアの方からの協力も検討していくたいと思います。

この制度・法律の活用が当地区の振興に大変重要であることをご理解していただいたと感じました。

らご参加いただきました。今後、

松代のトロノキハウス(トロノキ協議会)に先進地視察を行つています。棚田地域振興活動研修会については、同年8月に計画しましたが延期になり、11月に再度開催し、棚田地域振興活動に係る水沢地区の主要メンバーの方々からご参加いただきました。

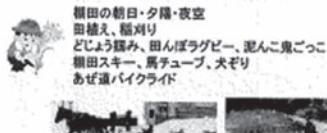
11月18日
棚田地域振興活動研修会

3 水沢地域のみなさまに向けて
ようやく第一歩を歩み始めた協議会ですが、地域の皆さんと一緒に、棚田の価値を活用して水沢地区の交流・関係人口の増加、6次産業化によつて地域振興に繋げていきたいと考えています。
協議会の活動を通して、水沢地区の魅力を改めて考える機会になればいいなと思います。ねっとわーく水沢では、協議会の活動に参加するとともに、今後の活動について地域の皆様にお伝えしていきたいと思います。

水沢棚田構想

観光産業

- ・民家を改修したゲストハウス
- ・地域の食材を使った食事
- ・棚田や地域を満喫する体験



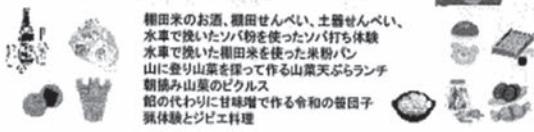
空家となった民家を改修し、
地元の木材を使った素敵なゲストハウスへ。

棚田コシヒカリ、山菜サラダ、ジビエ鍋、雪下野菜、信濃川のシャケ、サルナンの食前酒など



食産業

- ・地域の食材を使った加工品
- ・伝統文化にちなんだ商品の開発
- ・四季や十日町らしさを感じる食体験



『令和四年度 水沢地区振興会 現地視察・要望会』

『第一回水沢地区ウォーキング』

今年度も各集落からの事業要望調書に基づき、10月5日(水)県十日町地域振興局地域整備部の職員、十日町市建設部の職員、地元市議会議員、要望集落の担当者、振興会役員で現地視察を終え、要望会が行われました。

【要望】

水沢集落

JR踏切東側側溝

市道城内線

県道田沢水沢線



側溝清掃・線路法面の改修
補装・横断側溝の改修
側溝の改修



太田島集落
市道太田島本線
一級河川当間川
当間塩沢線斜面の沢地
中在家集落
十日町当間塩沢線
側溝改良
補裝修繕
河床掘削・護岸補強
土砂流出防止擁壁の設置

私はロングコースに参加しました。いいお天気で気持ち良く歩くことが出来て最高でした。また、抽選会の景品も嬉しかったです。普段たくさん歩くことがないので身体的にも充実し、歩くことによつて改めて水沢地区の素晴らしさを感じることが出来て良かったです。

C
F

10月16日(日)、秋晴れの下、水沢振興会と水沢地区体育協会共催の第一回水沢地区ウォーカリィーが開催されました。水沢地区体協宮沢会長より挨拶があり、地区民体育祭も中止となつた中でより多くの水沢地区民から参加してもらえるような体育イベントとして企画させて頂いたとのことでした。

今回は、ロングコース12kmとショートコース6kmの2つのコースがあり、大人54名、子供63名が参加しました。参加者からは、「坂道が多くて運動になつた」「スタンプラリーなど目的があると子供たちはもつと楽しいかも」「楽しく参加でき来年もお願ひします」などのアンケートに関する意見がありました。来年は、歩くだけではなく道中に子供が楽しめるイベント要素も織り交ぜることを検討し、抽選会の景品もより一層の充実が必要と考えているそうです。



『水沢商工会工業部会地域貢献事業』

今年で12回目を迎える水沢商工会工業部会の地域貢献事業。水沢地区の住まいに関わるあらゆる職種の職人達が10月15日(土)小中学校や保育園、公民館の修繕奉仕作業を行いました。

水沢商工会工業部会は昨年度から職工部会と工業部会を統合し工業部会となりました。地域貢献事業は職工部会の事業でしたが統合した後も継続して行っています。

修繕作業をして頂いた施設の方からは、「気になっていた所を直して頂き助かつた」、「とてもキレイになり有難い」など感謝の言葉を頂いたそうです。

C・F



ベランダ壁の清掃



カーテンレールの補修



障子の張り替え

前号でお知らせした「こどもまつり2022」について実行委員長の鈴木紀子さんより、これまでの経緯や思い、当日の様子などについて話を聞かせて頂きました。

2年振りに開催となつた「こどもまつり」前回のスタッフから「やりましょう」と背中を押され嬉しかつたです。でも補助金もなく商工会だけに頼るわけにも行かず、どうしようかと相談しながら進めてきました。十日町市NPOひとサポに助成金申請をしてみるも、なかなか上手く事は進みませんでした。

いろんな方の助言やアイディアを頂き今回は、寄付金を集めることになったのです。こうなつたら自分たちでやるしかない!子供たちの喜ぶ顔を思い浮かべてスタッフ一丸となり水沢地域の企業様へ足を運び、お願いに上がりました。皆さん快く賛同して下さり、たくさんの寄付金を集めることができました。改めて水沢人の熱い情を感じ感謝しております。

当日は、生憎の天候でしたがこどもたちは気にしません。オーブン前から行列が出来ていました。今回のテーマは「ワンドーランド」です。デイズニーランドとはいきませんが、水沢に遊園地を♪

そしてお祭り気分を味わつて欲しくて、メリーゴーランドをレンタルしたり、シャボン玉のプロに依頼して夢の国を演出しました♪

前回同様、金魚すくいや、ストラックアウト、バーレーンアートも大人気でした。片貝



【こどもまつり2022】

私もスタッフとしてお手伝いさせて頂きましたが、楽しんでいる子供たちの笑顔やはしゃいでいる姿を見て、元気を頂きました。

C・F



お陰様で寄付金は目標金額以上に集まり、水沢地区振興会からの助成金は、戴かずには済みました。余った寄付金は「めごランド」に寄付させて頂きましのでご報告致します。

このよう取り組みを続けていくたらしいな、と思います。

子供たちの笑顔が未来に続きますように・・・

未だに収束しない新型コロナウィルス感染症ですが、子供たちの笑顔が見たいと集まつてくれたスタッフ、協力してくれた皆さんにも笑顔が溢れ充実感に満たされていましたね。

町からはびよんびよん堂が駆けつけてくれましたし、地元バンドのワンチャンスバンドやダンススクール RSSの子供たちも盛上げてくれました！加えて、水沢の美味しいグルメのお店やキッチンカーも並び来場者の皆さんに喜んでいただけたようです。



清津峡は十日町が全国に誇る観光地になりました。
地域に有名な景観地があることは、そこに住む私たちにとっても心豊かにする事ですね。

T・M

誠風

麗	薰
景	風
不	涼
復	涼
運	驟
脚	溪
胸	峪
躍	

麗しの清津峡

漢詩のコーナー



新春企画

うさぎ年 の年男・年女にきいてみました。

- ① 新年はどんな年にしたいですか？
- ② 昨年一番の思い出や印象に残ったことは？
- ③ 日々の生活の中で心掛けていることは？
- ④ 皆さんに PR したいこと



伊達 橋口晴喜 72 歳

- ① 健康に留意し、何か新しい事に挑戦したいと思います。
- ② あまり良い思い出はなく、全てにおいて中途半端に終わった年でした。
- ③ 何事も前向きに積極的に行動する事
- ④ 自分の事よりも、学童野球、中学生、高校生の野球（地域出身）での活躍



小黒沢 宮澤美代子 72 歳

- ① 健康で家族みんなが楽しく過ごせる家庭にしたいです。
- ② 素敵な仲間や友達と出逢うことが出来て、楽しく有意義にいろんな事にチャレンジが出来た事。
- ③ 転ばない、ケガをしない、あせらず、ゆっくりと気長にエンジョイしていきたいです。



新宮 齊木 孝三 83 歳

- ① 健康で暮らしていきたい。
- ② ゴミ集めを頑張ったこと。
- ③ いつも妻有莊がきれいであること。
- ④ 遊びに行きたい。



新宮乙 板場けい子 72 歳

- ① あかるく元気で過ごせる年になります様に
- ② バンザイ！食堂の観葉植物が花咲いた！
- ③ 嘘つかない生活、いつも心にです。
- ④ めごい、せなちゃんです!!



珠川 福島けい子 72 歳

- ① 元気でいること・やりたいことをやれる年にしたい。
- ② ウクライナの戦争。イヤですね悲しい年になりました。
- ③ よく食べ・よく寝て・よく動く
- ④ 地元のおいしいものをいろんな人に届けたい。





伊達 高橋 竜司 24 歳

- ① 健康第一
- ② 大きな病気
やケガをしなかつた事
- ③ ケガをしない事、無理をしない。
- ④ 古い車が大好きです。



伊達 宮嶋 美月 12 歳

- ① 小学生での思い出をたくさん作りたい
- ② 川でいっぱい遊んだこと。
自然教室
- ③ お手伝いを忘れないように心掛けている。



水沢 金井 宏樹 48 歳

① 体重減！

目標にしているスキー検定「クラウンプライズ」に合格したい。

② 納車直前の車が台風被害で水没...

初めて行った黒部ダム。天気も良くすばらしい景色に圧倒されました。

③ 早起きして一日を有意義に使うこと

④ 消防団班長をやっています。地域の皆様、火の用心をお願いします。



大黒沢 村山 聰 36 歳

- ① アラフォーなので去年より健康に気を付けたい。
- ② 初めて新潟競馬場でレースを見たこと。実物は迫力が違った。
- ③ 少なくとも週 1 日 n 運動量
- ④ メルシーのから揚げは市内の食料品店ではトップだと思ってます。



ところで、新しい年が始まると目標を立てたくなります。私の今年の目標は、『歩く』にしたいと思います！アップダウンの激しい河岸段丘を感じながら、ふだん車移動では見えないものに気づいたらいなと思います。

川田

新年あけましておめでとうございます。今年もねっとわーく水沢をよろしくお願ひします。

編集後記

次回発行は、令和 5 年

5 月 25 日 の予定です。

**NETWORK
MIZUSAWA**